

FANUC Robot M-1000iA



特長

FANUC Robot M-1000iAは、広い動作領域と1000kgの可搬質量を兼ね備えた大型重可搬ロボットです。

- M-1000iAは上方への直立や後方までの回転が可能なJ3アームを持ち、それによるロボット上方及び後方も含めた広い動作領域を活かして、様々なレイアウトの環境に対応できます。
- M-1000iAの1000kgの可搬質量と強靱な手首により、電気自動車用バッテリーユニットや長尺の建材など、大質量・大型ワークのハンドリングにも対応できます。また、手首部はIP67相当の防塵防滴性能を有し、様々な環境下で使用いただけます。
- 高剛性設計により、穴あけ加工などの機械加工用途にもご利用いただけます。
- 教示装置としては従来の*i*Pendantに加え、大画面のタブレットによる直感的な操作が可能なタブレットTPもご利用いただけます。
- ビジョンセンサと豊富な知能化機能を用いて柔軟なシステム構築が可能です。

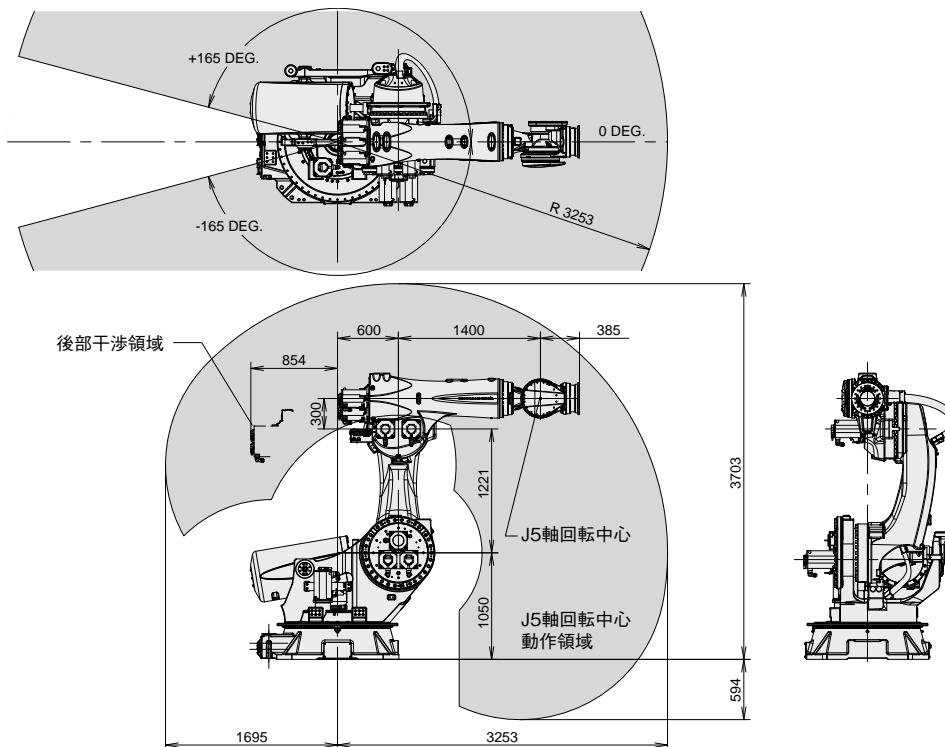
アプリケーション例



バッテリーユニット搬送

動作領域

M-1000iA



仕様

機種		M-1000iA	
動作形態		多関節形ロボット	
制御軸		6軸 (J1、J2、J3、J4、J5、J6)	
リーチ		3253 mm	
設置形式		床置	
動作範囲 (最大動作速度) 注1)	J1軸旋回	330° (60°/s)	5.76 rad (1.05 rad/s)
	J2軸回転	145° (50°/s)	2.53 rad (0.87 rad/s)
	J3軸回転	260° (50°/s)	4.54 rad (0.87 rad/s)
	J4軸手首回転	720° (70°/s)	12.57 rad (1.22 rad/s)
	J5軸手首振り	240° (70°/s)	4.19 rad (1.22 rad/s)
	J6軸手首回転	720° (85°/s)	12.57 rad (1.48 rad/s)
手首部可搬質量		1000 kg	
J2ベース部可搬質量		550 kg	
J3ケーシング上可搬質量		50 kg	
手首許容負荷 モーメント	J4軸	8800 N・m	898 kgf・m
	J5軸	8800 N・m	898 kgf・m
	J6軸	5800 N・m	592 kgf・m
手首許容負荷 イナーシャ	J4軸	1750 kg・m ²	17857 kgf・cm・s ²
	J5軸	1750 kg・m ²	17857 kgf・cm・s ²
	J6軸	840 kg・m ²	8571 kgf・cm・s ²
駆動方式		ACサーボモータによる電気サーボ駆動	
位置繰返し精度 注2)		± 0.10 mm	
ロボット質量 注3)		5300 kg	
設置条件		周囲温度: 0 ~ 45°C 周囲湿度: 通常 75 %RH以下 (結露しないこと) 短期 (1か月以内) 95 %RH以下 (結露しないこと) 振動加速度: 4.9 m/s ² (0.5G) 以下	

注1) 短い動作距離では各軸の最高速度に到達しないことがあります。

注2) ISO 9283に準拠します。

注3) 制御部質量を含みません。

ファナック株式会社

本社 〒401-0597 山梨県南都留郡忍野村忍草3580
☎ (0555)84-5555(代) FAX (0555)84-5512 <https://www.fanuc.co.jp/>

●お問合せ先 下記のロボットセールス担当にご相談ください。

本社(中央テクニカルセンタ) 〒401-0597 山梨県南都留郡忍野村忍草3580
 日野支社 〒191-8509 東京都日野市旭が丘 3-5-1
 名古屋支社 〒485-0077 愛知県小牧市西之島 1918-1
 大阪支店 〒559-0034 大阪府大阪市住之江区南港北 1-3-41
 広島支店 〒732-0032 広島県広島市東区上温品 1-7-3
 ●ファナックアカデミ 〒401-0597 山梨県南都留郡忍野村忍草3580

☎ (0555)84-6262 FAX (0555)84-6256
 ☎ (042)589-8916 FAX (042)589-8959
 ☎ (0568)75-0475 FAX (0568)75-0126
 ☎ (06)6614-2112 FAX (06)6614-2121
 ☎ (082)289-7972 FAX (082)289-7971
 ☎ (0555)84-6030 FAX (0555)84-5540

- 本機の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
- 本カタログからの無断転載を禁じます。
- 本カタログに記載された商品は、「外国為替および外国貿易法」に基づく規制対象です。輸出には日本政府の許可が必要な場合があります。また、商品によっては米国政府の再輸出規制を受ける場合があります。本商品の輸出に当たっては当社までお問い合わせください。

© FANUC CORPORATION, 2022

RM-1000iA(J)-02, 2022.10, Printed in Japan